

144MHz

JR3PIO 関森 源治 Genji Sakimori

2メーター・バンドと呼ばれ親しまれている144MHz。普段は近場のQSOがメインですが、Eスポと言われる異常伝搬により、ときとして全国的なQSOが可能になる魅力も。普段はローカル・ラグチューを楽しみ、EスポでDX交信も楽しめる入門バンドの一つです。

今年のEスポは？

4月の初め、ゴールデンウィーク前に、今年初めてのEスポが出たようです。ゴールデンウィーク中にもEスポによる交信が多く行われたようです。

Eスポもこれからが本番。遠くの局と交信するチャンスが増えます。Eスポの発生や消滅は、その日によってだいぶ異なります。そのつもりで、チャンスを逃さない

ようにしたいものです。

以下に、144MHzのQRY情報やEs発生情報、電離層や気象情報などが得られるWebサイトを紹介します。時間のあるときにはこれらのサイトを訪れて、状況を見てもみるのも参考になると思います。

●144MHzリアルタイム情報 (JE4NHC) … <http://www2.kct.ne.jp/~je4nhc/chabo/chabo.cgi>

●Jクラスター … <http://qrv.jp/html/2SSB.html>

●VHF Eスポ研究所 (JR8MCR) … <http://www.h5.dion.ne.jp/cgi-bin/exboard/ath/2/>

●電波伝搬障害研究プロジェクト … <http://ionet-us1.nict.go.jp/IONO/>

●日本国内の電離層観測データ … <http://wdc.nict.go.jp/ISD/>

●気象庁 … <http://www.jma.go.jp/jp/g3/>

エピソードの絶えない移動運用

私のアマチュア無線歴も20年になり、そのほとんどが2m SSBと関わってきたものです。開局後すぐ、愛媛2m SSB愛好会が発足しました。四国合同ミーティングが開催され、遠路を愛媛・伊予市まで来られたJR3PIO 関森OMと初めてお会いしました。その頃、OMが早朝、定期交信をされていた144.230MHzでのローコール?に参加したことを思い出します。

当時からの私の移動運用場所は、1222mの東三方ヶ森中継。東温市と今治市の分水地点ですが、そこには風雨に耐えてきた15m高のタワー、それに自作の17エレメント八木×2と、1.2kWの発電機があります。

今治市から1時間半、四輪駆動車でしか登れない米舗装の林道を走り、30分徒歩で頂上あげてよくも来たものと、我ながら

感心しています。さすがアマチュア無線家のなせる業でしょうか。蛇と戦いながら、テントの中からCQ、CQ……。これは無線家のみが知る世界です。

移動先ではいろいろとあるものです。いつもご一緒するFさんはあるとき、孫犬を連れて行き、犬が草むらでマムシに噛まれ、顔が口バぐらいに腫れて腫き、怖くてテントから出られなかったとか。

Kさんも144MHz移動運用の仲間ですが、ある夜の22時頃、どこからか女性の声が段々と近づいてきて「こんばんは」とテントを覗かれたのです。まさか幽霊かと? 驚いたそうです。実は中高年の山歩きの方が迷って発電機の音を頼りに来た、とのこと。これは立派な人命救助でした。

また、あるときKさんが林道で食事中、外国人が「ヘルプミー」と来たそうです。3人のドイツ人は、四国八十八ヶ所参りで道



に迷ったのでした。車がバタンして動かず今治駅まで送り、JAFに頼んでレンタカーを返却したとのこと。これも国際親善に役立ったと思います。

今年も入山許可を申請して山へ行くつもりですが、現在は途中に崖崩れがあるため、バイクによる移動の予定です。ここ数年無線局数が減少して寂しいのですが、新しい市がたくさんできたので楽しみが増えました。皆さんもぜひ電波を出して、あの猛バイルアップを受ける喜びを再現しようではありませんか。

de JE5ETO 田鍋 清
(愛媛県今治市)